



友の会 だより

第303号

令和7年1月1日発行



謹賀新年



明けましておめでとうございます。

2025年の干支は「巳」。一般的にネガティブなイメージがあるヘビですが、脱皮して大きく成長する様子などから、再生や変革の象徴とされてきました。また、財運の象徴ともいわれています。長浜城歴史博物館友の会は、本年1月26日に40歳の誕生日を迎えます。これまで皆さんと共に歩んできた友の会活動が“実（巳）”を結び、さらなる飛躍に向けて、新しい章が開かれることを願っています。



大和屋又平引札 諸紙筆墨絵之具蠟燭ほか

明治25年（1892） 中井徳次郎発行

坂田郡長浜町大字神戸（現在の長浜市元浜町）にあった紙商・大和屋又平店の正月用引札です。

画題は、七福神の勧進帳図。安宅の関で、恵比須扮する富樫左衛門の前で、弁慶役の大黒が勧進帳を読み上げる様子を描いています。大黒の背後には、義経役の弁才天と家来役の布袋、福祿寿、寿老人、毘沙門天の姿も見えます。

また、恵比須の傍らには千両箱と大福帳、その後ろには鯛の入った魚籠と大きな金庫が置かれています。さらに、大黒の側には打出の小槌が載せられた笈が置かれ、足元には金銀小判が散らばっています。

引札には「明治二十五年」と発行年が印刷されています。翌明治26年（1893）は巳年。新しい年を寿ぐ縁起の良い画題と、商売繁盛への願いが込められた一枚です。

1

No.303
January 2025
CONTENTS

- | | |
|----|--|
| 表紙 | 正月用引札 令和7年「巳年」 |
| 02 | 新年のご挨拶・友の会会長
" 長浜城歴史博物館館長 |
| 04 | 企画展「奥丹生のくらしと人々」 |
| 07 | れきはくNEWS 「11/9入館者600万人達成」、「11/23のろし駅伝・秋のお城まつり報告」
" 「12/12歴史探究ハイク報告」 |
| 10 | 1月の長浜市内博物館・資料館の催し |
| 12 | 1月行事予定 |

1

月行事予定



新型コロナウイルスの感染症予防対策のため、
展示内容・会期は変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

		2階	3階	時間	博物館友の会事業
1	水	全館休館 令和7年 ～1/2			全館休館
2	木				
3	金	企画展 館蔵名品展 長浜城歴史博物館 資料収集の軌跡 令和7年 1/19 まで	コーナー展示 長浜と石田三成⑤ 「石田三成と天下統一」 令和7年 2/9 まで		
4	土				
5	日				
6	月				全館休館
7	火				
8	水			研究部会 13:30	学芸員講座(旧人物部会) 内容: 湖北ゆかりの文化・芸術 「長浜城歴史博物館の収蔵品について5」
9	木			研究部会 13:30	古文書部会(整理学習) 内容: 勝町福永家資料、宮前町柴田家文書、 上坂五郎右衛門家文書
10	金				講師: 西谷 昭彦 氏 (豊岡市立歴史博物館学芸員) 会場: 湖北文化ホール
11	土			13:30	北近江歴史大学 第4回「豊臣秀長と但馬攻め」(仮題)
12	日			9:00	2/1 開催 特別講座「奥丹生のくらしと文化」受付開始
13	月				詳しくは同封のチラシを ご覧ください。
14	火	閉室			全館休館
15	水			研究部会 13:30	学芸員講座(旧美術工芸部会) 内容: 竹生島の仏教美術～竹生島の工芸～
16	木			研究部会 13:30	古文書部会(解説学習) 内容: 「近江名所圖会」
17	金			研究部会 13:30	学芸員講座(旧考古・民俗部会) 内容: 長浜の中世城館と出土遺物 地輪を考える
18	土				
19	日			9:00	2/2 開催 友の会40周年記念講演会 受付開始
20	月				全館休館
21	火				詳しくは同封のチラシを ご覧ください。
22	水				
23	木				
24	金				
25	土	企画展 「奥丹生のくらしと人々」 令和7年 3/9 まで			
26	日			9:00	2/23 開催 特別講座「近江の城郭を語る9」受付開始
27	月				全館休館
28	火				詳しくは同封のチラシを ご覧ください。
29	水			9:10	友の会発送ボランティア
30	木				
31	金				

…友の会・長浜城他行事 ※研究部会(8、9、15、16、17日)の会場は、長浜城歴史博物館地階研修室です。